



社会福祉法人
和松会

センターだより

令和2年3月18日
第199号
和松会地域福祉センター
菊川市猿渡 260-1
TEL0537-73-6525

新型コロナウイルスについて

連日「新型コロナウイルス」の報道がされていますが、未だに実態が把握できていないウイルスに対しては、万全の感染対策を立てることができず恐怖心ばかりが強くなってしまいます。そのような状況ではトイレットペーパーが品薄状態になってしまったように、過度な反応により一層の混乱が発生してしまいます。正確な情報を得て落ちついて対応していくように心がけましょう。

【デイサービスの対応】

3月2日付け「新型コロナウイルス感染症への対応について」通知を発行し、デイサービスが感染場所とならないよう持ち込まない対策、マスクの着用、手洗い・うがいの励行など自己防衛策を徹底していくお願いさせて頂きました。しかし、万が一近隣での感染が確認された場合にはどのようなになるのでしょうか？

感染の発生した地域では、行政からのデイサービス休業要請により「医療崩壊」よりも先に「介護崩壊」という事態に直面しています。必要があって利用しているサービスが利用できないとなれば、ご家族が仕事を休んで対応しなければならないケースや一人暮らしなど生活が成り立たなくなるケース、何より心身状態が低下してしまうことが心配されます。感染者がいないデイサービスであればサービス提供を継続するという考え方もあるようですが、高齢者や障がい者の集まる場所での集団感染は回避できるように対応するしかないと思っております。

早期の終息を願うばかりです。

センター長 山崎哲寛

コロナウイルスにご注意下さい。



4月より特定処遇改善加算の算定をさせていただきます。

4月より当法人の事業において「介護職員処遇改善加算Ⅰ」及び「特定処遇改善加算Ⅰ」の算定をさせて頂くこととなります。職員の人員確保や処遇改善、資質向上に利用することが目的となっている加算のため、目的に沿った活用により皆様へのサービス提供に反映されるように取り組みます。後日変更内容をお伝えしながら同意書の作成をお願い致しますので、ご理解とご協力を頂きたいお願い申し上げます。



ひがしこども園の卒園児さんにお祝いのプレゼントをしました。

当センターの近隣にある「ひがしこども園」の卒園児のみなさんへ記念プレゼントを作成し届けることが出来ました。ご利用者も園児の喜ぶ顔を想像しながら、目標を持って制作活動に取り組むことが出来ました。



認知症進行予防活動のサポートをして下さるボランティアさんを募集しています。

定期的に歌や踊り、楽器演奏などを披露して下さるボランティアさん。認知症予防活動のサポートをして下さるボランティアさんなどデイサービスはたくさんの方々にご協力を頂いております。ボランティア活動をとおして、認知症への理解を深め、進行予防の考えや取り組みを知って頂くことにもつながり、地域全体の認知症ケアが充実することを願っています。

